

2015年



「対決」「対案」「共同」をつらぬく

日本共産党が伸びれば政治は変わります

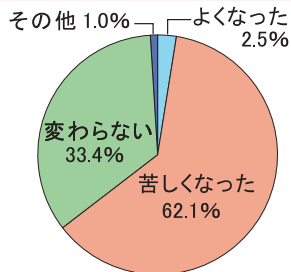


暮れの総選挙では、安倍暴走政治への国民の怒りが、日本共産党の躍進につながりました。消費税増税ストップ、集団的自衛権行使や原発再稼働、沖縄への米軍新基地建設反対など掲げた公約実現に全力を尽くし、くらしを守りながら経済を立て直し、憲法・民主主義を生かした政治に変えていきます。

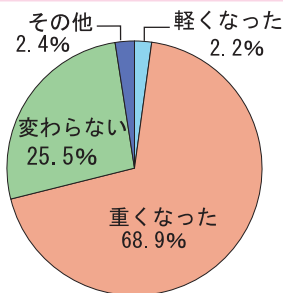
小竹都議を囲んで、左より、関川けさ子前区議、金子てるよし、こうだ久美子、まんだち幹夫、島元雅夫、いたくら美千代、高畑ひさ子区議、福手ゆう子党地区福祉と雇用相談室長（磔川公園）

文京区民アンケートへの ご協力ありがとうございました

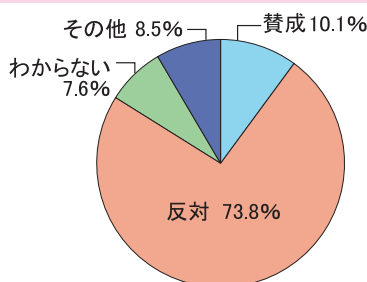
くらしは変わりましたか？



税や保険料の負担は？



消費税10%どう思いますか？



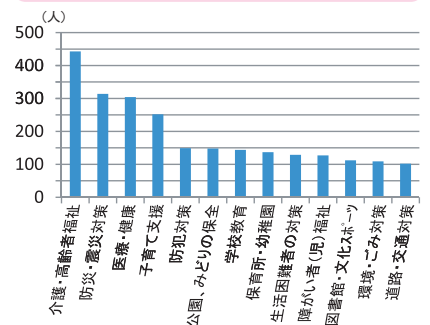
くらし・福祉優先、要望実現に全力！

アベノミクス経済のもとで区民の格差は広がり、社会保障も削減されているなか、文京区には、住民のくらし・福祉優先の区政運営が求められています。

しかし区は、さらなる「行財政改革」で、幼稚園・育成室保育料の連続値上げ、自転車駐輪場料金的大幅値上げを行い、戸籍住民課証明発行や千石育成室の民間委託では大量の離職者を生む前代未聞の事態です。

「効率性」の追求のあまり、事業の継続性や職員育成の問題点が浮き彫りになりました。

文京区政で力をいれてほしいことは？



日本共産党区議団は、貯め込んだ622億円の基金を活用し、アンケートで寄せられた子育てや若者支援、防災対策、特養ホーム増設など切実な区民要求の実現に全力をそそぎます。

日本共産党文京区議団ニュース



第88号
2015年
新春号



☎5803-1317 FAX 3811-3197
ホームページ: <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>
Eメール: mail@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

貯めこんだ
622億円

活用し、介護・子育て・防災に!!



教育長に申し入れる党区議団ら

豪華庁舎建設や破たんした学校統廃合計画の犠牲で遅れてきた学校改築。党区議団は、学校調査をもとに、子どもたちが一日の中で長い時間を過ごす学校こそ「安全で快適な環境」をと提案し続け

学校内装・トイレ改善すむ 改修計画急ぎ格差なくせ

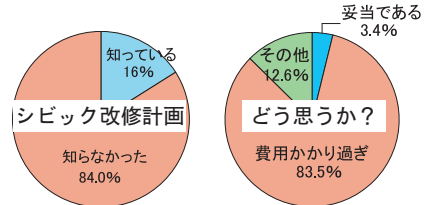
豪華庁舎建設や破たんした学校統廃合計画の犠牲で遅れてきた学校改築。党区議団は、学校調査をもとに、子どもたちが一日の中で長い時間を過ごす学校こそ「安全で快適な環境」をと提案し続け

てきました。ついに「学校快適性向上事業」として実り、当面改築計画のない18校が対象で、特に「トイレの完全洋式化」で、PTAや子どもたちの強い願いである「臭い・暗いトイレ」が一掃されます。これは普通教室と特別教室の冷房化、トイレの一部洋式化に続く「ヒット！」です。新年度からの改修計画は一気に前倒しし、改築年限に達する15校の計画策定を急がせ、学校間施設格差を解消するために頑張ります。

高層棟20年・ホール棟15年経過の

シビック“ぬくぬく”

248億の税金投入説明を



約10億円かけてシビックセンター「外装等調査・改修」が進行中です（下写真）。さらに248億円かかると試算がある大規模改修が予定されていますが、区は全容を明らかにしません。学校の雨漏りは応急処置で大規模改修は後回し、シビックは20年で大規模改修…。区は莫大な税金投入するシビック改修計画を区民にきちんと説明すべきです。



改修が始まったシビック西口玄関

税金178億円投入の春日・後楽園再開発工事強行するな!

昨年11月、高さ150mのビル他4棟を建設する「春日・後楽園駅前再開発」の説明会があり、250名以上の区民が参加。保育所等の便益施設や風害対策、交通影響などについて再度の説明会を求める声が続出し紛糾。再開発組合は計画強行の構えです。

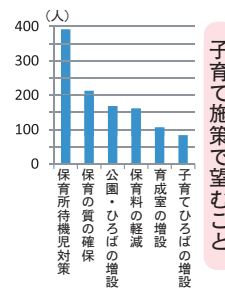
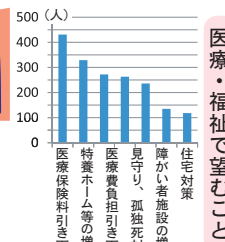
国の緊急追加補助の税金100億円は、今年3月中の着工が条件ですが、総額178億円にも及ぶ税金投入に、こんな進め方は大問題です。

もっとふやして 特養・認可保育園

いま旧小石川保健所跡地(春日1)に2017年開設で特養ホームの計画が進行中ですが、春日2丁目の国有地、小日向1丁目の都有地にも増設計画があります。しかし、これでも特養の待機者663人は解決できません。

また、昨年4月には431人が認可保育園に入れず、どんな保育も受けられなかった児童は104人、うち67人は両親とも常勤という事態です。

日本共産党は、未使用の国・都有地活用で区立保育園、特養ホームの増設を要求していきます。



柳町小校舎増築 “やなぎの森をつぶすな”の声 請願採択を本会議でくつつがえす

柳町小学校は児童数増加で教室不足となり、7月、検討委員会が「やなぎの森」に校舎を増築する計画を教育委員会に報告。

これに対し、PTAや地域住民、学童野球チームの代表から見直しを求める請願が4件提出され、12月3日の区議会文教委員会で共産党など4名の賛成で採択。

一方、増築の設計予算が今議会に諮られ、8日の総務区民委員会で自民・公明・改革（民主）の賛成で可決。この「ねじれ」により、4請願を11日の本会議で区政史上初の起立採決を行い自民・公明・改革などが否決。

文教委員会での請願採択は「重いもの」と認識すべきです。